

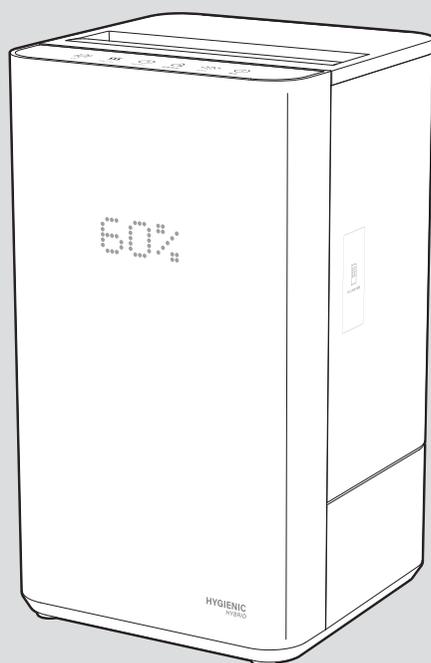
THREEUP

上部給水式 ハイブリッド加湿器

HYGIENIC (ハイジエニック)

HB-T2141

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4~5
パッケージ内容	5
別売品	5
仕様	5

ご使用前に

知っておいていただきたいこと	6
設置について	6
リモコンについて	7
水タンクに水を入れる	8

ご使用方法

運転する	9
ディスプレイの表示について	9
停止する	10
ミスト量を切り替える	10
ウォーム運転する	11
湿度を設定する	12
オフタイマーを設定する	13
水タンクの水がなくなると	14
UV運転する	14

点検・修理

お手入れと保管方法	15~17
コンセントの点検	17
故障かな?と思ったら	18
保証・サービス	裏表紙

はじめに

安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、故障、ケガの原因になります。
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。
本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。
感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。



禁止

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

吹出口から給水しないでください。
故障や感電、水漏れの原因になります。

吹出口や通気口、すき間にピンや針金などの異物を入れたり、ふさいだりしないでください。

- ・ケガや事故の原因になります。
- ・過熱による本体の変形、発火の原因になります。

ミストを故意に吸入しないでください。
健康を害する原因になります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。
また、本体に向けて吹きかけないでください。
爆発や火災の原因になります。

UV運転中にUVライトを直視しないでください。

UVライト点灯時に長時間肉眼で見続けると、視力低下や失明するおそれがあります。
UV運転の開始前に、必ずUVライトカバーが取り付けられていることを確認してください。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。

ボタン電池を誤飲する原因になります。
万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。



必ず守る

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。
異なる電圧での使用は故障、火災の原因になります。

警告

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

電源コードと電源プラグを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだりしないでください。
- 損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。
- 高温になる場所(屋外、直射日光の当たる場所、ストーブやガスコンロの近くなど)に保管しないでください。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われたときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



必ず守る



必ず守る



接触禁止

運転中または運転停止直後は、超音波振動板やヒーター部に触れないでください。やけどの原因になります。

注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。故障の原因になります。

家具や壁、カーテンにミストが直接当たる場所には設置しないでください。シミや汚れの原因になります。



禁止



禁止

テレビやパソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

結露による故障や雑音が入る原因になります。

注意

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

水平で安定している場所に設置してください。斜面など不安定な場所に設置すると、転倒により水が漏れて周囲を濡らす原因になります。

また、高所から落下すると、ケガや破損の原因になります。

踏み台にしたり、腰掛けたり、もたれかかったりしないでください。

また、製品の上に物を置かないでください。転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

水タンクと本体（水そう部）の水が凍結するような場所では使用しないでください。故障の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

湿度の高い場所（70%以上）では使用しないでください。

家具や壁を湿らせ、雑菌やカビが繁殖し異臭や故障の原因になります。

運転中は移動させたり、傾けたりしないでください。

水漏れや故障の原因になります。移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

吹出口と通気口をふさがないでください。過熱による本体の変形、故障の原因になります。

常温の水道水以外は使用しないでください。

- 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- 40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤、アロマオイルを入れた水などは、製品の変形、故障の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

長時間使用しない場合や、お手入れ、保管の際は、水タンクと本体（水そう部）に残った水を捨ててください。

- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったままでお手入れをすると、水が漏れて周囲を濡らす原因になります。
- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったまま保管すると、雑菌やカビが繁殖し異臭の原因になります。



禁止



禁止

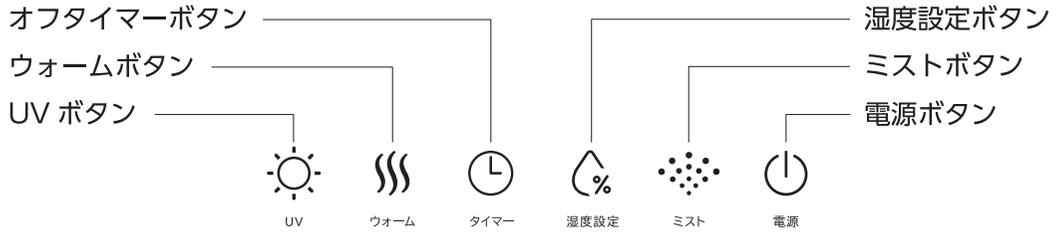


必ず守る

各部のなまえ

■ 本体

操作部



正面

本体
(水そう部)

ダクト

ディスプレイ

リモコン
受信部

水位感知
センサー

ヒーター部

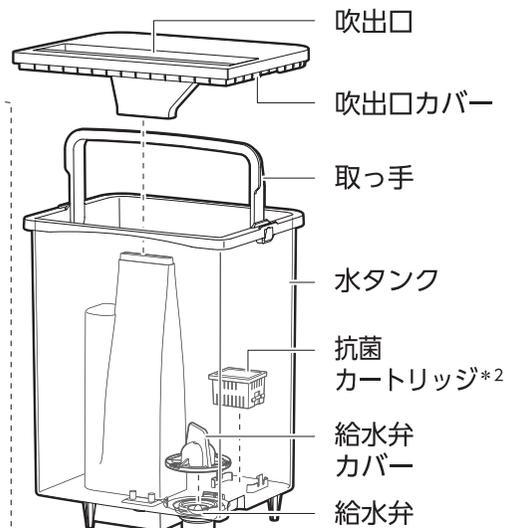
超音波振動板

UV ライト
カバー

リモコン
取付部*1

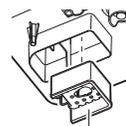
UV ライト

フロート



*1 「リモコン貼付け位置」のイラスト部にリモコンを取り付けることができます。

*2 カートリッジ内部のセラミックボールが水タンク内の雑菌の繁殖を防ぎ、浄化します。



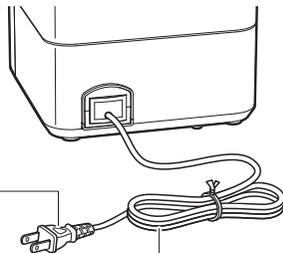
ミストカバー

※ミストカバーが外れた場合は、図の方向に向けて、水タンク底面にはめ込んでください。

背面

電源プラグ

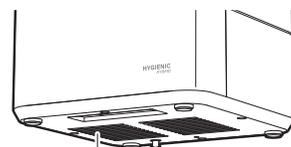
電源コード



底面

通気口

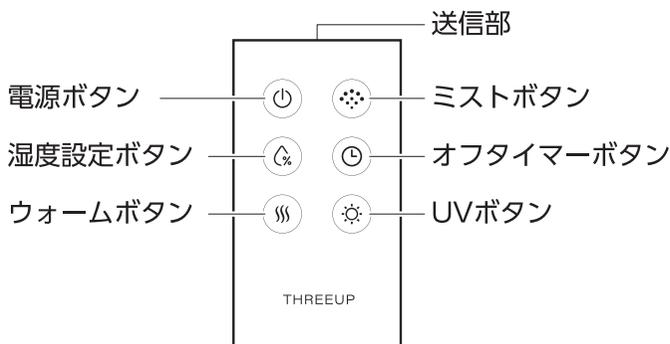
転倒時自動オフ
スイッチ



はじめに

■ 付属品

- リモコン



パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部品名	個数	部品名	個数
本体	1	取扱説明書（保証書付き）本書	1
抗菌カートリッジ	1	リモコン（CR2032電池内蔵）	1

別売品

下記の別売品または付属品をお買い求めの際は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部品名	個数	商品単価（税込）
抗菌カートリッジ	1	880 円

※ 上記の費用以外に、送料と代引き手数料がかかります。

仕様

本体サイズ	幅23.5×奥行24×高さ41.5cm	本体重量	約3.7 kg
材質	ABS、PP	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	100 W（ウォームオフ時：30 W）	加湿調節	3段階調節（強・中・弱）
タンク容量	5.5 L	運転モード	ウォーム運転、UV運転
最大加湿量	500 ml/h（ウォーム運転時）	連続運転時間	約10時間（ミスト最大時）
湿度設定	40～70%（5%単位）	オフタイマー設定	1～8時間
加湿方式	超音波、超音波+ヒーター	適用床面積（目安）	14畳（洋室、プレハブ）、 8.5畳（和室、木造）
安全装置	空焚き防止装置、温度ヒューズ、水位感知センサー、転倒時自動オフスイッチ		
コード長	約1.5 m	—	—

※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※ ミスト量や適用床面積（目安）は、使用環境により異なります。

ご使用の前に

知っておいていただきたいこと

■ 加湿方式について

● 通常運転時の加湿方式 … 超音波式

超音波振動板によって水をミスト（霧状）にして、ファンで空気中に放出して加湿します。

● ウォーム運転時の加湿方式 … 超音波式+ヒーター式

本体（水そう部）の水をヒーター部で加熱して雑菌の繁殖を抑制します。

吹出口やヒーター部周囲、本体（水そう部）の水は高温になりますので、触らないでください。

■ センサーについて

周囲湿度は本体に内蔵されているセンサーが感知する湿度になります。

■ 水漏れについて

床に本体や水タンクを落下させた場合に亀裂が入り、水漏れを起こす場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。

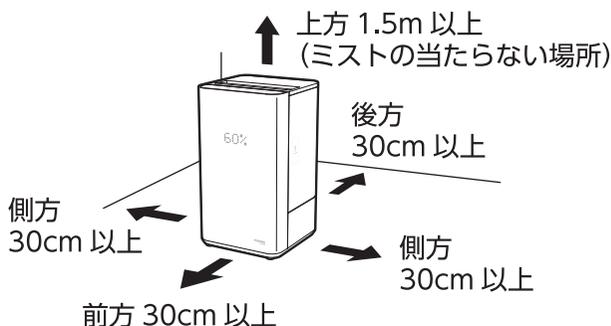
ヒーター部周囲の汚れ（スケール、水あか）について

水道水を加熱して蒸気を発生させるときにスケール（蒸発残留物：カルシウムなど）や水あかが発生します。汚れは使用に伴い固着していきます。放置すると加湿機能の低下や故障の原因になりますので、必ず定期的にお手入れをしてください。

設置について

■ 設置場所

- 製品の周囲は右図で示した距離を空けてください。
- 斜面や毛足の長い敷物の上など、不安定な場所には設置しないでください。

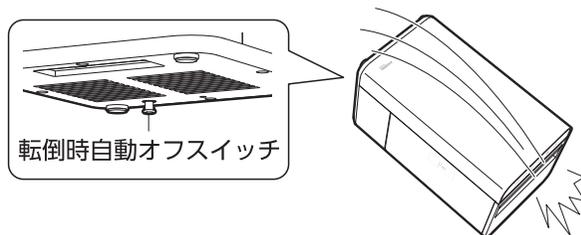


■ 転倒時自動オフスイッチ

本体が転倒したり、傾いたり、浮いたりした時に自動で運転を停止します。

転倒時自動オフスイッチが作動して運転が一旦停止した場合、同時に電源も切れます。

引き続きご使用の場合は、水平な床面にもう一度設置して『電源』ボタンを押してください。



ご使用の前に

リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、
早く消耗する場合があります。

■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2032」です。

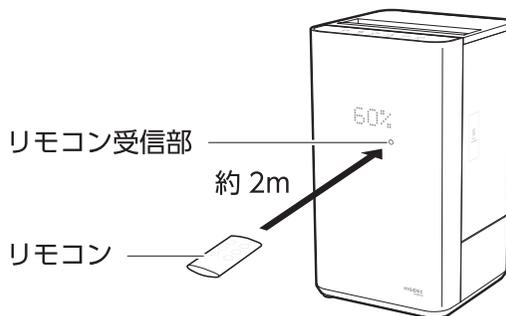
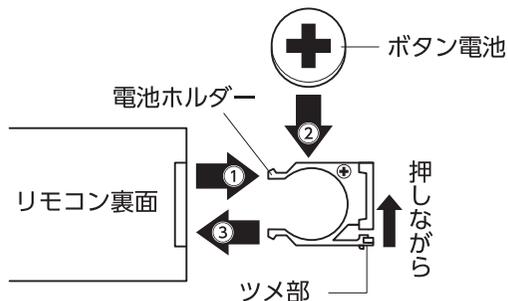
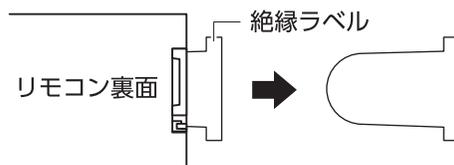
- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、
矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着
します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまで
はめ込みます。

■ 操作範囲

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部
に向けて使用してください。操作距離は直線で
約2mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、
まれに本体が反応して動作することがあります。
これは本製品と同じ周波数を利用している機器で
起きる現象です。

そのような場合は本体に影響しない場所でご使用
ください。



水タンクに水を入れる

⚠ 注意



必ず守る

- 必ず水道水を入れてください。
一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。
- 水タンクと本体（水そう部）の水は毎日新しい水道水と入れ換え、常に清潔に保ち、定期的にお手入れしてください。
お手入れをせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。
体質によっては、過敏に反応し、健康を害する原因になります。



禁止

以下のような水是水タンクと本体（水そう部）に入れないでください。

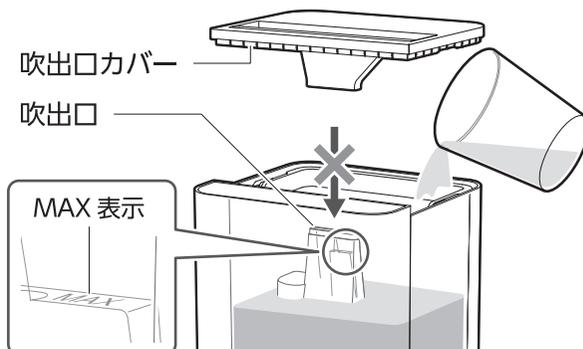
- ・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- ・40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤、アロマオイルを入れた水などは、製品の変形、故障の原因になります。

吹出口カバーを取り外して水タンクに常温の水道水を入れます。

コップなどに水を入れ、水タンクに注ぎ入れてください。

注意

- ・MAX表示を超えて水を入れないでください。
- ・水タンクにアロマオイルまたはエッセンシャルオイルを入れないでください。
- ・吹出口に水を入れないでください。
水漏れや故障の原因になります。



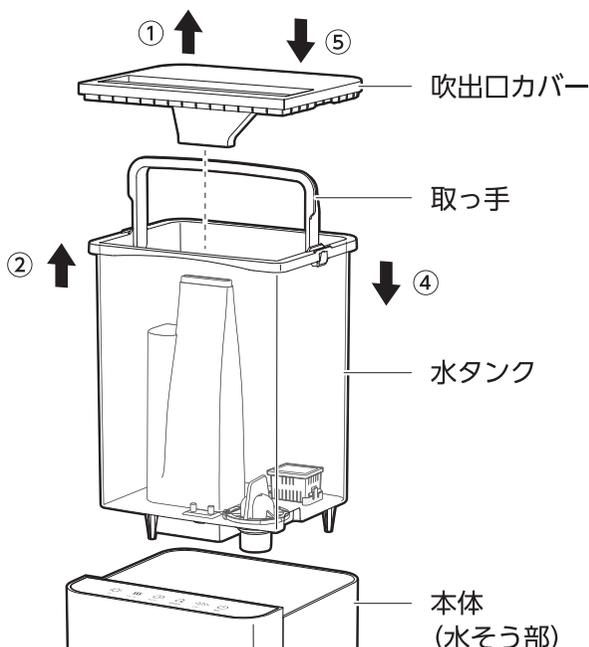
蛇口から水を入れる場合

- ① 吹出口カバーを取り外します。
- ② 本体（水そう部）から水タンクを取り外します。
取っ手を持って取り外してください。
- ③ 水タンクに常温の水道水を入れます。
洗面所やお風呂場などで給水してください。



注意

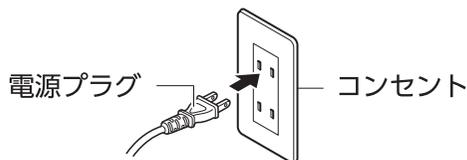
- ・MAX表示を超えて水を入れないでください。
 - ・水タンクにアロマオイルまたはエッセンシャルオイルを入れないでください。
- ④ 水タンクを本体（水そう部）に取り付けます。
 - ⑤ 吹出口カバーを取り付けます。



ご使用方法

運転する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込むと“ピッピッ”と電子音が鳴ります。

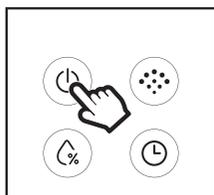


- ② 本体またはリモコンの『電源』ボタンを押すと運転を開始して吹出口からミストが出ます。ディスプレイに運転開始時のミスト量が表示されたあと、周囲湿度の表示に切り替わります。
- 本体とリモコンのボタン操作時は、“ピッ”と電子音が鳴ります。
 - 初めてご使用する場合と電源プラグを差し直した場合は、ミスト量「弱」で運転を開始します。

操作部

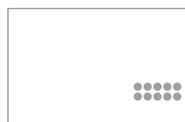


リモコン



ディスプレイ表示

ミスト量表示



周囲湿度表示



減灯機能について

ディスプレイ表示は操作しない状態が1分間続くと減灯します。

運転中に水タンクを取り外すと…

運転中に水タンクを取り外すと運転を停止します。再度水タンクを取り付けると、停止前の設定で運転を再開します。

メモ

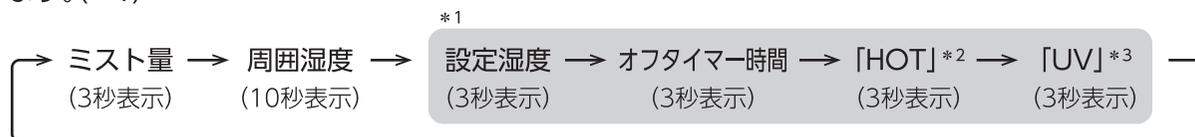
本製品は上部給水の構造上、水タンクに給水後、水そう部に水が行きわたるまで約20秒かかります。給水後すぐに『電源』ボタンを押した場合に給水エラーとなることがありますので、少し時間をおいてから再度『電源』ボタンを押してください。

ディスプレイの表示について

- 運転中はミスト量と周囲湿度を繰り返し表示しながら運転します。



- ミスト運転と同時に他の運転をする場合は、設定する運転にあわせて、次の順番で繰り返し表示します。(*1)



*2 ウォーム運転時の表示

*3 UV運転時の表示

- 周囲湿度は本体に内蔵されているセンサーが感知する湿度になります。
- 周囲湿度が30%以下の場合 ⇨ 「Lo%」と表示します。
- 周囲湿度が80%以上の場合 ⇨ 「Hi%」と表示します。

停止する

運転中に本体またはリモコンの『電源』ボタンを押すと、“ピーッ”と電子音が鳴って運転を停止します。ディスプレイに「OFF」と表示されたあとに消灯します。

メモリー機能について

- 一度運転を停止させて再びご使用になる場合と、運転中に水タンクを取り外して再度取り付けた場合は、停止時の設定で運転を再開します。
(オフタイマーと湿度設定は除く)
- 電源プラグを差し直した場合はリセットされます。

注意



必ず守る

長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、水タンクと本体(水そう部)の水を捨ててください。

本体(水そう部)の水が冷めてから水を捨ててください。

ミスト量を切り替える

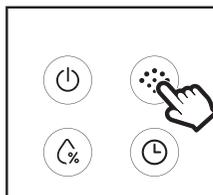
- ① 運転中に本体またはリモコンの『ミスト』ボタンを押します。
ディスプレイ表示が設定中のミスト量で点滅表示します。
ディスプレイの点滅表示が終わると、設定完了となります。

操作部



ミスト

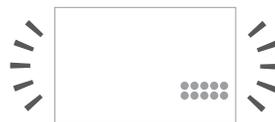
リモコン



ディスプレイ表示

設定表示

(設定中のミスト量を点滅表示)



- ② ミスト量を切り替える場合は、ディスプレイの点滅表示中に本体またはリモコンの『ミスト』ボタンを押して、ミスト量を選択します。

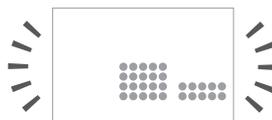
- 『ミスト』ボタンを押すたびにミスト量が切り替わります。
- ミスト量は「弱」「中」「強」の3段階で設定できます。

ディスプレイ表示

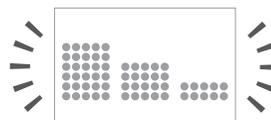
ミスト量「弱」



ミスト量「中」



ミスト量「強」



ご使用方法

ウォーム運転する

本体（水そう部）の水を温めることで加湿量を増やして急速に湿度を上げるための機能です。
※暖房器具のように部屋の温度を温める機能ではありません。

警告



接触禁止

ウォーム運転中またはウォーム運転の停止直後は、ヒーター部に触れないでください。
やけどの原因になります。

運転中に本体またはリモコンの『ウォーム』ボタンを押します。

ウォーム運転を開始してディスプレイが「HOT」の表示に切り替わり、点滅表示します。

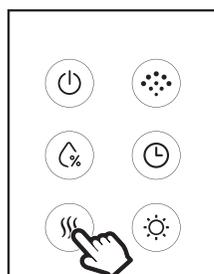
- ディスプレイの点滅表示が終えると、設定完了となります。

操作部



ウォーム

リモコン



ディスプレイ表示



設定表示

(運転状態で点滅表示)

- ウォーム運転を解除する場合は、もう一度本体またはリモコンの『ウォーム』ボタンを押して、ディスプレイの表示を「---」にしてください。

ディスプレイ表示

OFF



ON



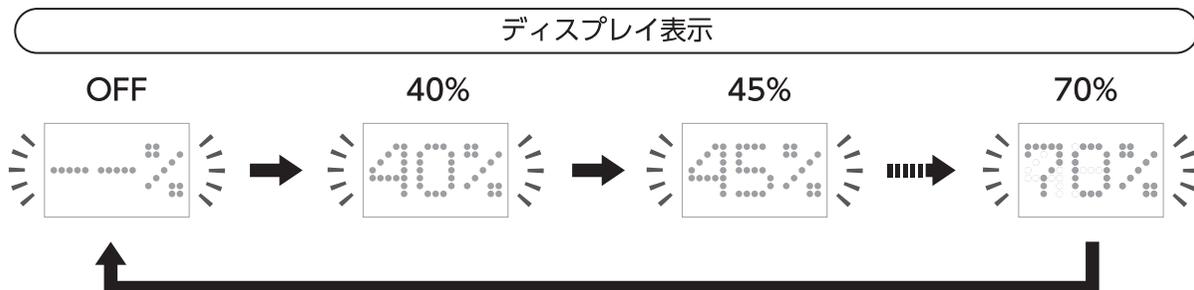
湿度を設定する

40%～70%の範囲(5%単位)でお好みの湿度に設定できます。
設定された湿度に達すると自動で運転を停止し、周囲湿度が下がると運転を再開します。

- ① 運転中に本体またはリモコンの『湿度設定』ボタンを押します。
ディスプレイが設定表示に切り替わり、動作している状態の湿度設定を点滅表示します。
初めてご使用する場合と電源プラグを差し直した場合は、「ー」が点滅表示します。



- ② ディスプレイの点滅表示中に、本体またはリモコンの『湿度設定』ボタンを押して、湿度を選択します。
『湿度設定』ボタンを押すたびに5%単位で湿度表示が切り替わります。
湿度設定を解除する場合は、ディスプレイの表示が「ー%」になるまで『湿度設定』ボタンを押してください。



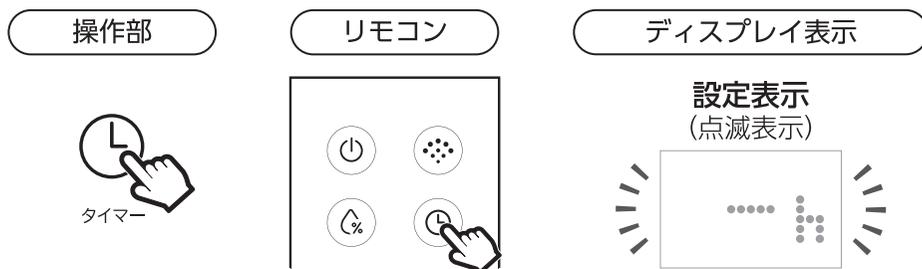
- ③ 湿度を選択したあとディスプレイの点滅表示が終わると、設定完了となります。

ご使用方法

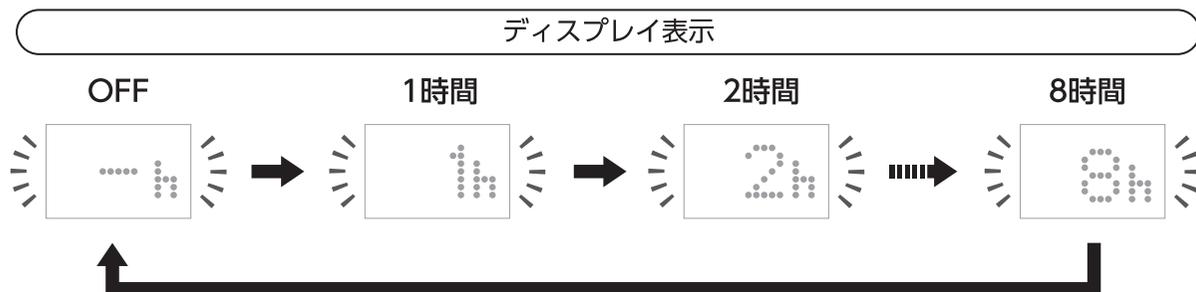
オフタイマーを設定する

1～8時間(1時間単位)の範囲で設定した時間が経過すると自動で運転を停止します。

- ① 運転中に本体またはリモコンの『オフタイマー』ボタンを押します。
ディスプレイが設定表示に切り替わり、動作している状態の設定時間を点滅表示します。
初めてご使用する場合と電源プラグを差し直した場合は、「-」が点滅表示します。



- ② ディスプレイの点滅表示中に『オフタイマー』ボタンを押して時間を選択します。
『オフタイマー』ボタンを押すたびに1時間単位で時間表示が切り替わります。
 - ディスプレイの点滅表示中に他のボタンを押した場合は、表示されていた時間で設定されます。
 - オフタイマーを解除する場合は、ディスプレイの表示が「-h」になるまで『オフタイマー』ボタンを押してください。



- ③ 時間を選択したあとディスプレイの点滅表示が終わると、設定完了となります。

メモ

1時間経過するごとに残り時間が切り替わって表示されます。

水タンクの水がなくなると

水タンクの水がなくなると“ピーッピーッピーッ”と電子音が鳴って、ディスプレイに給水マークが点滅表示され、自動で運転を停止します。

引き続きご使用の場合は、給水後に『電源』ボタンを押してください。

ディスプレイ表示



UV運転する

UVライトにより本体 (水そう部) の水を抗菌処理します。

警告



禁止

UV運転中にUVライトを直視しないでください。

UVライト点灯時に長時間肉眼で見続けると、視力低下や失明するおそれがあります。UV運転の開始前に、必ずUVライトカバーが取り付けられていることを確認してください。

運転中に本体またはリモコンの『UV』ボタンを押します。

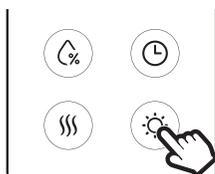
UV運転を開始してディスプレイが「UV」表示に切り替わり、点滅表示します。

- ディスプレイの点滅表示が終わると、設定完了となります。

操作部



リモコン



ディスプレイ表示



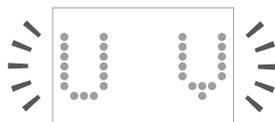
- UV運転を解除する場合は、もう一度本体またはリモコンの『UV』ボタンを押して、ディスプレイの表示を「---」にしてください。

ディスプレイ表示

OFF



ON



お手入れと保管方法

警告



必ず守る

- お手入れや点検、保管の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やケガの原因になります。
- お手入れや点検、保管の際は、本体が十分に冷めてから行ってください。やけどの原因になります。

注意



必ず守る

長期間使用しない場合や、お手入れ、保管の際は、水タンクと本体（水そう部）に残った水を捨ててください。

- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったままでお手入れをすると、水が漏れて周囲を濡らす原因になります。
- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったまま保管すると、雑菌やカビが繁殖し異臭の原因になります。

各部のお手入れは週に2回以上行ってください。

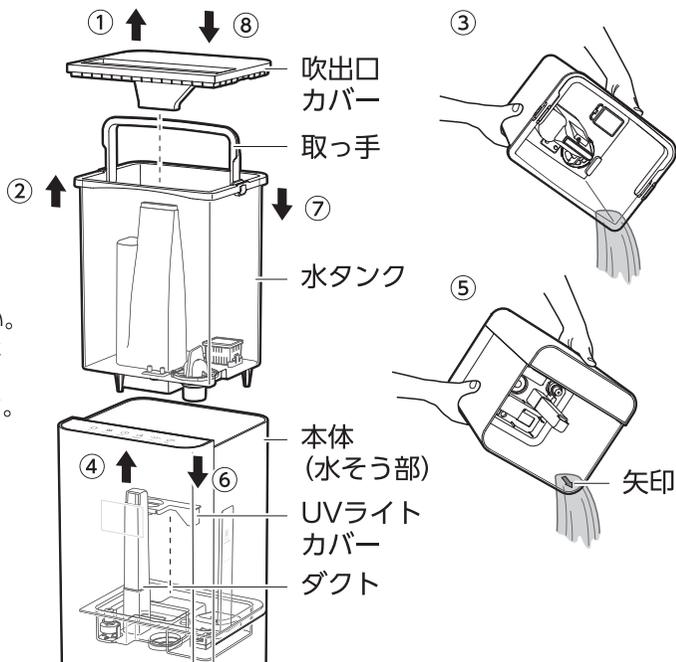
■ 水の捨てかた

- ① 吹出口カバーを取り外します。
- ② 本体（水そう部）から水タンクを取り外します。
取っ手を持って取り外してください。
- ③ 水タンクに残った水を捨てます。
- ④ UVライトカバーを取り外します。
- ⑤ 本体（水そう部）に残った水を捨てます。

注意

- 矢印の方向に水を捨ててください。
- ダクトから本体内に水が入らないようご注意ください。
水漏れや故障の原因になります。

- ⑥ UVライトカバーを取り付けます。
- ⑦ 水タンクを本体（水そう部）に取り付けます。
- ⑧ 吹出口カバーを取り付けます。



■ 本体外側のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてお手入れしてください。

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかい布で汚れを拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった柔らかい布で拭き取ってください。

仕上げに柔らかい布で乾拭きしてください。

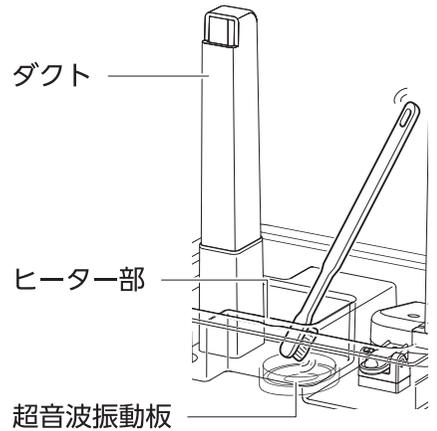
- お手入れには塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- お手入れのあとは、本体が乾いてからご使用ください。



■ 本体内側のお手入れ

- UVライトカバーを取り外し、本体外側と同様のお手入れをしてください。
- 超音波振動板とヒーター部周囲は、歯ブラシなどの柔らかいものでこすって汚れを落としてください。
※金属ブラシなどの硬いものでこすらないでください。

注意 ダクトから本体内に水が入らないようにご注意ください。故障の原因になります。



■ 吹出口カバー、UVライトカバーのお手入れ

本体外側と同様のお手入れをしてください。



■ 水タンクのお手入れ

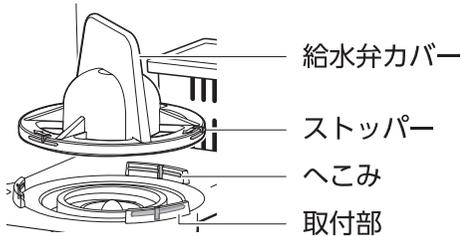
- 外側は本体外側の同様のお手入れをしてください。
- 内側は給水弁カバーと抗菌カートリッジを取り外し、水タンクに少量の水を入れて軽く振り洗いして水を捨てます。

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。洗剤が残らないよう、しっかりすすいでください。

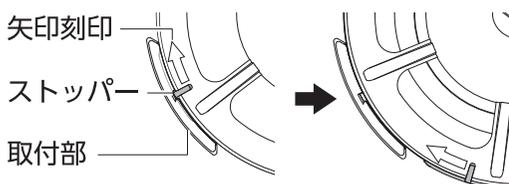


給水弁カバーのお手入れと取り付け/取り外しかた

● 各部のなまえ



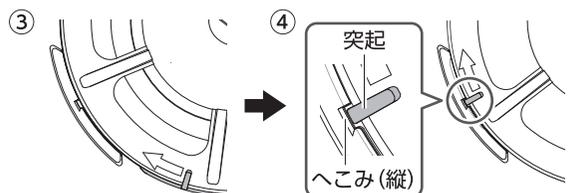
- ① 給水弁カバーを矢印刻印の反対方向に回します。ストッパーと取付部が重ならない位置まで回して、取り外してください。



- ② 給水弁カバーを水洗いします。

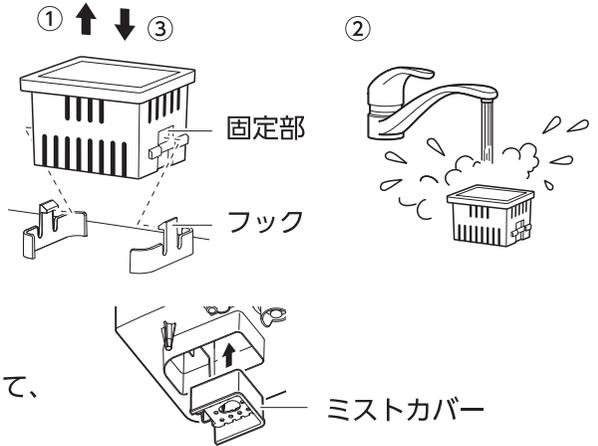


- ③ ストッパーが取付部の手前になる位置に給水弁カバーを置きます。
- ④ 給水弁カバーを矢印刻印の方向に回します。ストッパーを取付部のへこみに差し込み、突起がへこみ(縦)にはまるまで回してください。



抗菌カートリッジのお手入れと取り付け/取り外しかた

- ① 抗菌カートリッジを持ち上げて、水タンクから取り外します。
- ② 抗菌カートリッジを水洗いします。
- ③ 抗菌カートリッジの固定部を、水タンクのフックに引っ掛けます。

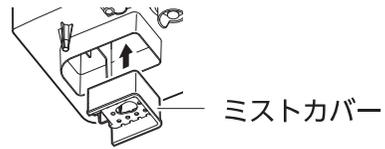


メモ

約6か月を目安に新しい抗菌カートリッジと交換してください。

ミストカバーが外れた場合は…

ミストカバーが外れた場合は、右図の方向に向けて、水タンク底面にはめ込んでください。



■ 保管方法

- 水タンクと本体（水そう部）の水は必ず捨ててください。
- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や異臭、故障の原因となります。
- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極（+/-）にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- お買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、直射日光を避け、湿気の少ない所に保管してください。

コンセントの点検

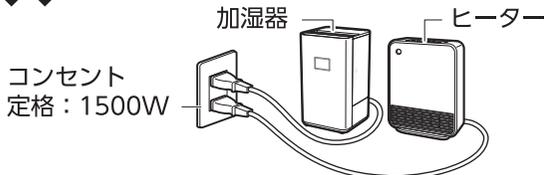
● コンセントなどの配線器具には寿命があります。

経年劣化、または誤った使いかたにより焼損や火災の原因になる場合があります。

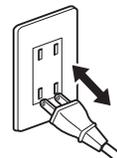
誤った使いかたの例



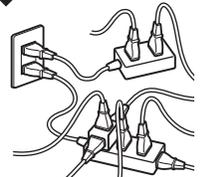
定格容量いっぱいで使用する



電源プラグを斜めに抜き差しする



タコ足配線する



● 下記のようなコンセントはすぐに交換をしてください。

- 電源プラグの抜き差しがゆるい。
 - 電源プラグやコンセントが熱い。
 - 表面が変形（ふくれ、ヒビ割れなど）している。
 - 表面が変色、焦げあとがある。
- そのまま使い続けると焼損、火災の原因となります。



⚠ 注意

禁止

破損または曲がっている電源プラグを無理矢理コンセントに差し込まないでください。焼損や火災、事故の原因になります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが外れている。 安定した水平な場所に置かれていない。(転倒時自動オフスイッチが働いている) 水タンクが取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに接続してください。 安定した平らな床面でお使いください。 水タンクを取り付けていないと電源が入りません。水タンクを取り付けて運転を開始してください。
ミストが出ない	<ul style="list-style-type: none"> 水タンクが本体に確実に取り付けられていない。 周囲湿度が設定湿度を超えている。(湿度設定運転) 	<ul style="list-style-type: none"> 水タンクを本体に確実に取り付けてください。 設定湿度または運転モードを切り替えてください。
ミスト量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ミスト量が「弱」になっている。 超音波振動板が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ミスト量が「弱」になっている場合は、本体の『ミスト』ボタンを押して、ミスト量を「中」または「強」にしてください。 超音波振動板に水あかなどが付着すると、ミストが正常に発生しなくなる原因になります。超音波振動板のお手入れをしてください。
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> 水タンクの水がなくなった。 オフタイマーが作動して停止した。 	<ul style="list-style-type: none"> 水がなくなるとディスプレイに給水マークが表示されます。水タンクに給水してください。 引き続きご使用の場合は、お好みの運転ボタンを押してください。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> 水タンク、本体(水そう部)、ヒーター部が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 水タンク、本体(水そう部)、ヒーター部のお手入れをしたあと、新しい水道水を入れてください。
湿度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> 適用床面積を超えた部屋で使用している。 部屋の窓やドアが開いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 適用床面積内でご使用ください。 窓やドアを閉めてお使いください。
本体の周囲に白い粉が付着する	<ul style="list-style-type: none"> 長期間、同じ場所で使用している。またはお手入れをしないで使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 白い粉はお使いの水道水に含まれるミネラル成分です。(人体に影響はありません。) 「お手入れと保管方法」に従って、定期的にお手入れをしてください。
ヒーター部の周囲に汚れが付着する	<ul style="list-style-type: none"> スケールや水あかが付着している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「お手入れと保管方法」に従って、定期的にお手入れをしてください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

長年ご使用の製品はよく点検を行ってください。

●このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが破損した。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。



このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまで点検をご依頼ください。